

世界鉄鋼協会より「2025 スチールサステナビリティチャンピオン」を受賞

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）は、World Steel Association（以下、世界鉄鋼協会※¹）より、2025 Steel Sustainability Champions※²（以下、サステナビリティチャンピオン）を受賞しました。2020 年、2022 年、2023 年に続き、今回 4 回目の受賞となります。

サステナビリティチャンピオンは、世界鉄鋼協会が持続可能な活動に関する顕著な成果をあげた会員企業を表彰する賞で、2018 年の表彰（2017 年の活動が対象）開始以来、今回が 8 回目となります。日本製鉄の環境に対する強いコミットメントと環境方針に基づく各種データの測定・開示、「日本製鉄サステナビリティレポート（現：統合報告書）」の発行によるステークホルダーへの発信等、サステナビリティに関する取り組みを総合的に判断いただき今回の受賞となりました。



日本製鉄は、サステナビリティ課題への取り組みを企業の存立・成長を支える基盤と捉え、最も重要な経営課題の一つであると認識しています。日本製鉄の企業理念や価値観、ステークホルダーの皆様からの要請、日本製鉄の成長戦略等を踏まえ、重点的に取り組むべきサステナビリティ課題における重要課題（マテリアリティ）を特定し、その取り組み成果を評価する指標（KPI; Key Performance Indicator）に基づいて活動を推進・フォローすることで、より高いパフォーマンスを目指していきます。

※¹：世界鉄鋼協会は、国際的な業界団体で、多様な活動を行う世界鉄鋼業のフォーラムです。1967 年に創設され、単一の産業活動に取り組む国際機関としては世界で初めてのもの。現在、Regular members（正会員） 91 社、Affiliated members（賛助会員） 50 団体が所属。

※²：Steel Sustainability Champions について（英語）

<https://worldsteel.org/media/press-releases/2025/worldsteel-announces-the-2025-steel-sustainability-champions/>

以 上

お問い合わせ : <https://www.nipponsteel.com/contact/>